

自然科学部が化学部門で最優秀賞を受賞 ～県高総文祭自然科学部門研究発表会～

12月10日(金)に県立生涯学習推進センターで行われた県高校理科研究発表会・県高総文祭自然化学部門研究発表会の化学部門において、自然科学部が見事に最優秀賞を受賞しました。「生分解性プラスチックは本当に土に還るのか」というテーマで最高の賞を手にし、来年東京で行われる全国高総文祭への出場権も手にしました。

自然科学部は、3年生が引退し、現在の7人の部員は全員1年生。来年の全国高総文祭に向けて「今後は足りないところを掘り下げていきたい」とのことで、これからの活躍も大いに期待したいと思います。

